

■井上靖 作家。40過ぎになって、本格的に文壇に登場するや、次々と人気作品を発表、最高レベルの賞を総ナメに。

いのうえやすし

韓国反日暴動1907＝ 北海道旭川の官舎で軍医の長男として生れる。井上家は伊豆湯ヶ島で代々医を業としてきた(父は入婿)。

韓国併合・・・1910＝ 3歳：父の転勤が多いため、郷里湯ヶ島で祖母に育てられる。

明治天皇没・1912＝ 5歳：

民本主義・・・1916＝ 9歳：

大暴落・・・1920＝13歳：祖母が死去したため、浜松の両親のもとに移る。小学校を転校後、浜松第一中学校に入学。

原敬首相暗殺1921＝14歳：

水平社結成・1922＝15歳：父が台北に転勤したため、叔母の家に寄宿、県立沼津中学校に転校。

護憲三派圧勝1924＝17歳：沼津の寺に預けられる。この頃、\_教師や学友の影響で詩歌や文学に興味を持ち始める。

治安維持法・1925＝18歳：中学校の寄宿舎に入るが、ストーム騒ぎを起こし、農家に預けられ、教師の監視下に置かれる。

円本時代始・1926＝19歳：中学校の学友誌に短歌を発表。卒業して、台北を経て、父の転勤に従い、金沢に移る。

金融恐慌・・・1927＝20歳：金沢の第四高等学校理科甲類に入学。柔道部に入り、のち主将として活躍。

共産党事件・1928＝21歳：一時、静岡の聯隊に入る。\_この頃から詩作を始める。

世界恐慌・・・1929＝22歳：富山の{日本海詩人}、東京の{焰}や新聞などに詩を発表し始める。

海軍軍縮条約1930＝23歳：四高を卒業し、九州帝国大学英文科に入学するが、学業に興味を失い、上京の後、父の転勤に従い弘前に移る。\_弘前で同人誌{文学abc}を創刊。

満州事変・・・1931＝24歳：

五一五事件・1932＝25歳：\*雑誌{新青年}に応募して入選、掲載される。以後、各誌の懸賞小説に応募、当選。九州帝大を中退して、京都帝国大学哲学科に入学するも、講義に出ず、文学に熱中。

帝人疑獄事件1934＝27歳：\*{サンデー毎日}に応募の「初恋物語」が入選。大学在学のまま東京の新興キネマ脚本部に入る。

芥川直木賞始1935＝28歳：京大名誉教授の長女と結婚。京都に新居を構える。\_ {サンデー毎日}に「紅荘の悪魔たち」が再び入選。初の戯曲「明治の月」も上演される。学友らと同人誌「聖餐」を創刊。

二二六事件・1936＝29歳：京大を卒業。長女誕生。\_ {サンデー毎日}に応募の「流転」が一席になり千葉亀雄賞。毎日新聞に就職。

日中戦争始・1937＝30歳：応召され、中国に渡るが、脚気にかかり、

健保+総動員 1938＝31歳：内地に送還され、召集解除。毎日新聞社学芸部に復帰。

大政翼賛会・1940＝33歳：長男誕生。

日米開戦・・・1941＝34歳：

創価学会検挙1943＝36歳：次男誕生。副参事となる。同僚と共著で「現代先覚者伝」を刊行。

敗戦・・・1945＝38歳：岳父が死去。次女誕生後、家族を疎開させる。終戦記事「玉音放送を拝して」を執筆。

新憲法施行・1947＝40歳：\_ {人間}に応募した「鬪牛」が佳作。

極東裁判決・1948＝41歳：「猟銃」は落選。東京本社の副部長になる。

三大事件・・・1949＝42歳：「鬪牛」「猟銃」が「文学界」に掲載される。東京で家族との生活が定着。

朝鮮戦争始・1950＝43歳：\*「鬪牛」が芥川賞となり、以後出版局付となって、執筆に専念。各紙誌への発表や連載が始まる。

独立回復・・・1951＝44歳：\_毎日新聞を退社し、社友となる。

メデー事件・1952＝45歳：

以後、各有力紙誌への連載が続く。

国連加盟・・・1956＝49歳：\_ {朝日新聞}連載の「氷壁」が話題になる。

戦後、初めて中国旅行。

イノソトラマン・1958＝51歳：\_ {中央公論}に連載していた「天平の甍」が芸術選奨文部大臣賞。

美智子妃・・・1959＝52歳：父が死去。\_「氷壁」その他により、芸術院賞。

安保闘争・・・1960＝53歳：\_ {文芸春秋} {群像}に連載していた「楼蘭」「敦煌」により毎日芸術大賞。毎日新聞より、ローマ・オリンピックに特派され、欧州各地を廻って帰国。

タイタイ病始・1961＝54歳：\_ {文芸春秋}に連載していた「着き狼」を大岡昇平に糾弾され、以後、訪中、訪韓など現地取材によって裏付けるようになる。「淀どの日記」が野間文芸賞。

東京オリンピック 1964＝57歳：\_日本芸術院会員となる。{群像}に連載していた「風濤」が読売文学賞。

以後も、各紙誌の連載が続く。

全共闘ビーク・1969＝62歳：\_「おろしや国酔夢潭」が日本文学大賞。日本文芸家協会理事長に就任。

大阪万博・・・1970＝63歳：

石油ショック 1973＝66歳：母が死去。静岡に井上文学館が開館。

田中角栄逮捕1976＝69歳：\_文化勲章。

革新大敗北・1979＝72歳：

貿易摩擦問題 1980＝73歳：\_NHKシルクロード取材班とともに菊池寛賞。日中文化交流協会会長となる。

・・・1981＝74歳：\_日本ペンクラブ会長に就任。

中曽根内閣・1982＝75歳：\_「本覚坊遺文」が日本文学大賞。

・・・1984＝77歳：国際ペン東京大会運営委員長。

バブル始・・・1986＝79歳：北京大学名誉博士号。食道癌のため入院、手術を受ける。

リクルート事件・1988＝81歳：

昭和天皇没・1989＝82歳：\*最後の長編「孔子」が野間文芸賞。

ソ連崩壊・・・1991＝84歳：\_没した。

新潮日本文学アルバム、「この人どんな人」、「目でみる日本人物百科」、